

政調費・敬老パス改革

政調費の領収証公開へ

昨年春から公明党横浜市議員団を代表して、議会改革の調査と話し合いを進めてきましたが、昨年末にようやく政務調査費について、全ての領収証を公開することで全会派の合意となりました。今年4月には新条例の実施となります。

さらに、政務調査費を適正に使用するために、今までに確定された裁判の判決や監査結果、各自自治体の議会での取り組みをすべて調査して、最も厳格な使途基準案を私たちプロジェクトチームで策定しました。この使途基準案を実行すると、共産党やネットワーク運動も含め全ての会派が、政務

調査費の取り扱いをさらに厳しいものに改めなければなりません。敬老パスもICカード化を念頭に検討しなければなりません。公明党横浜市議員団も敬老パスをICカード化している関西・北陸の自治体を調査してきました。制度がかなり異なっているため、横浜の敬老パスをICカード化するにはかなりの工夫が必要です。

公平な敬老パスに

横浜市は高齢者人口の増大に伴い、敬老パスの経費が将来100億円を超える見通しとなったことから、その見直しを提案してきています。地下鉄やバスが「PASMO」や「Suica」などICカードで乗車できるよ

うになりました。また、横浜市の問題点を調査した結果、私たちは①利用実態が分かる制度にすること、②利用回数の少ない高齢者には負担がより軽くなる制度を提案しました。利用者の半数は週2日以下の利用です。そこで①バス共通乗車券を利用する方式と、②現行の負担額を減額した少額乗車方式の2つの案を担当局に提案しました。予算議会に向けて、しっかりと論議してまいります。



公明党横浜市議員団 横浜市会議員
政務調査会 旭 代表 **和田 卓生**

- 昭和29年生まれ(53歳) / 旭区西川島町在住
- 東京教育大学(現・筑波大)卒業 ●市議5期

【事務所／連絡先】

横浜市旭区二俣川2-51

☎045-366-7073 ☎045-366-7083

✉info@wada-takuo.jp

ホームページ <http://www.wada-takuo.jp/>